

H 1 5 事業評価中間公表への市民意見検討経過調書

対象事業名	職員福利厚生会交付金	事業CD	T 4
担当部課	総務部行政管理課	部長氏名	白井 俊

意見の要旨	最終評価への反映状況	左の理由	関係協議部署
<p>職員福利厚生会への交付金について、課長評価では「積算根拠などを明確にし」「交付金額の妥当性の精査が必要」であるとしている。もちろん、精査はきちっとすべきであるが、福利厚生事業は市民に奉仕する職員が意気に燃えて仕事に励む糧となる。</p> <p>交付金の性格から、職員全体に還元され、無駄な支出がない内容であれば、それで充分ではないか。総合評価は「D」ではなく、せめて「C」でもよいのではないか。</p>	一部反映する。	平成16年度予算編成において交付金額など事業の内容について精査する中で、福利厚生事業の趣旨を考慮したところである。	<p>職員福利厚生会事務局(口頭、12/26)</p> <p>事業評価会議での検討(1/15)</p> <p>市長・助役ヒアリング(1/28)</p>